

徳島大学地域連携プラザ竣工記念
徳島県日中友好協会創立 50 周年記念

NHKドラマ「遙かなる絆」原作者を囲んでトークと座談会

城戸 久枝

(ノンフィクションライター)

「中国残留孤児」だった 父の故郷を訪ねて —娘として母として—

日時：5月21日(水)

18:00～20:00

会場：徳島大学総合科学部

2号館地域連携プラザ
常三島けやきホール

城戸久枝

2000年徳島大学総合科学部を卒業。

留学経験をふまえ、中国残留孤児である父の半生を描いた「あの戦争から遠く離れて 私につながる歴史をたどる旅」を2007年に出版し、翌年の大宅壮一ノンフィクション賞、講談社ノンフィクション賞等すべてのノンフィクション関係の文学賞を受賞した。さらに2009年にはNHKが「遙かなる絆」としてドラマ化し多くの人々に感動を与えた。昨年、長男を連れ、父の故郷中国黒竜江省牡丹江市を訪れ、父の養父母の墓参を行った。

今回は娘として、そして母としての視点から家族についてお話を頂き、皆さんの質問に答えつつ、家族の絆について語り合いたいと思います。

参加ご希望の方は徳島大学総合科学部総務係まで5月16日(金)までにお申し込み下さい。

Tel 088-656-7673

e-mail sksoutumuc@tokushima-u.ac.jp

平日は徳島大学の駐車場スペースに余裕がありませんので、恐れ入りますが公共交通機関でお越し願います。

助任橋、徳島大学前で下車、11号バイパス側正門を入ってすぐ左側の建物です。

